

令和5年秋季全国火災予防運動

2023年度全国統一防火標語『火を消して 不安を消して つなぐ未来』をスローガンに、11月9日(木)から11月15日(水)まで、秋の火災予防運動が全国で実施されます。

この運動は、火災が起こりやすい時季を迎えるにあたり火災予防意識の一層の普及を図り、火災の発生防止と大切な生命や財産を守ることを目的としています。


住宅用火災警報器 交換のおすすめ
10年たったら、とりかえろ。
秋の全国火災予防運動 11/9~11/15
林芽亜里
火を消して
不安を消して
つなぐ未来
2023 東京大震災100年
制作：一般財団法人 日本防火・危機管理促進協会 後援：総務省消防庁 全国消防長会
このポスターは、宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。
宝くじ

日ごとに寒さが増し暖房器具を使う機会が増える時季ですが、空気が乾燥し、一度火災が発生すると延焼拡大する危険性が高い時季でもあります。


『住宅防火いのちを守る10のポイント(4つの習慣 6つの対策)』に注意して、火災予防にご協力をお願いします。

住宅防火 いのちを守る 10のポイント


4つの習慣




1 寝たばこは絶対にしない。させない



2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない




3 こんろを使うときは火のそばを離れない




4 コンセントはほこりを清掃し、 unnecessary プラグは抜く


6つの対策




1 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する




2 火災の早期発見のために、住居用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する




3 火災の拡大を防ぐために、扉隙を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防火スプレーを塗る




4 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく



5 お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく



6 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う



消防庁
Fire and Disaster Management Agency
<https://www.fdma.go.jp/>

お問い合わせ先

出典:消防庁ホームページ(<http://www.fdma.go.jp/>)